

# 家庭学習の手引



作成：美術



和歌山市立河北中学校

## 学習する意義

私たちはなぜ勉強するのでしょうか。私たち人間は、長い人生のなかで、さまざまな壁に直面します。たやすく乗り越えられる壁もあれば、乗り越えるのには、さまざまな工夫が必要な大きな壁もあります。

自ら壁を乗り越えられる力を身につけ、自分の人生をより豊かなものにしていくために、しっかりと勉強していきましょう。



## 学習意欲を高めるためには

あなたはどんな夢や目標をもっていますか。夢や目標に向かって、意欲的に学習に取り組むことで、「集中する力」や「持続する力」が育ち、自分の興味関心や進路を「追い求める力」を身につけていくことができます。

夢や目標をもつことは、学習意欲の原動力になります。親や先生に相談しながら、少しずつ目標を明確にしていきましょう。



## はじめに意識してほしいこと

- 挨拶
- 正しい言葉づかい
- 人の話をきく
- 相手を思いやる
- いじめをしない
- 目上の人を敬う
- 時間を守る
- 掃除をする
- 手伝いをする
- 等

基本的な生活のマナーやルールを身につけることは、さまざまな学力をつける上で土台となります。規律意識が高まることで、学習のルール（チャイム着席、宿題をやりきる、提出期限を守る等）も守れるようになります。日ごろの行動を大切にしていきましょう。

# 各学年のめあて



1日の勉強時間（目安）  
平日2時間 テスト前4時間

1年

学習の「ルール」を守り、学習の習慣を定着させよう  
(勉強を始める時間,学校に持って行くものは自分でそろえる等)  
分からないことは,そのままにしないでおこう

自分なりの学習方法を見つけ,継続的に取り組もう  
得意教科は伸ばし,不得意教科は少しずつ克服しよう

2年

3年

1・2年生の復習と日常の学習を両立させよう  
体調管理を十分に,目標を明確にして計画的に取り組もう

## 家庭学習のポイント ①環境を整える

### 規則正しい生活リズムを！

早寝・早起きはもちろんのこと、朝ご飯もしっかりとりましょう。

### 携帯電話やスマートフォン、ゲームはほどほどに！

最新の研究によると、『通信アプリの使用時間が長くなるほど、勉強をたくさんしても、身につみにくい』ことが示されています。

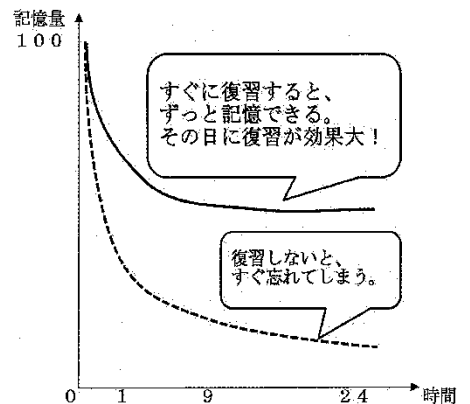
(学習意欲の科学的に関するプロジェクト 2015年3月)



## 家庭学習のポイント ②繰り返し学習する

### 復習するたびに定着する！

人はどれくらいの割合で、覚えたことを忘れるのでしょうか。ドイツの学者「エビングハウス」の研究によれば、覚えてから1日後には70%以上忘れてしまうそうです。すぐに復習するのはもちろんのこと、復習の回数を増やし、繰り返し学習することで、学習内容が定着しやすくなります



## やってみよう！家庭学習

### か「必ず毎日すぐに復習」

その日のうちに授業ノートや教科書を開いて再確認！

### ほ「本気で納得するまで我慢強くやりきる」

わからないことは、あきらめずにやりきる！

“なるほど！そうか！”が記憶につながる！

### く「くり返し、しっかり書いて声に出す」

五感を最大限に使い、何度も脳に刺激を！

まず自分で考えよう！

考えてわからないところは、家族・友だち・先生に質問しよう。

## 国語

### 「毎日の積み重ね」がすべて！！

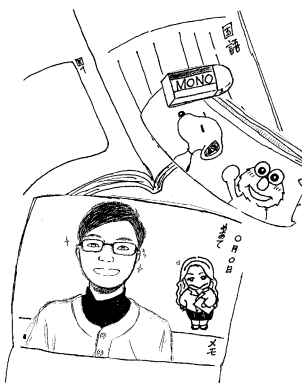
先生から  
アドバイス

#### 【授業】

- まずは「書いてみる！」「やってみる！」。課題に対し、チャレンジする力が大切です。真剣に取り組み、とにかく書いてみましょう。
- 読み方、意味の分からない言葉は辞書を用いて、調べてみよう。

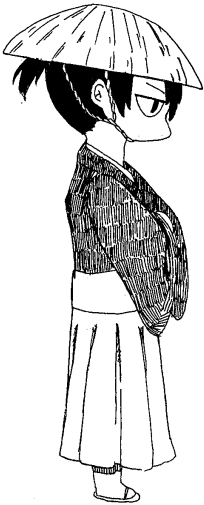
#### 【毎日】

- 新聞や本を読もう。本を読みにも図書室へ。図書室で本を借りて家で読んでみましょう。また、新聞は事務室前に置いてあります。少しでも文章に触れ、読むことが大事です。
- 授業でやった内容を見直す。時間があれば、授業中のノートを写しなおす。



## 社会

先生から  
アドバイス

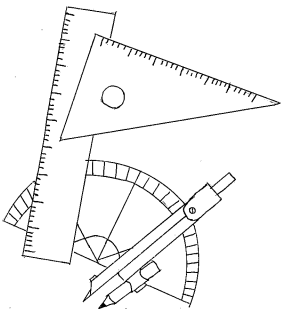


### 「知らない」ことを「知る」楽しみ！

- 【地理】
  - ・世界と日本との関わりを知る。
  - ・教科書と地図帳に出てくる図や表を復習する。
  - ・国や地域の場所を覚える。
- 【歴史】
  - ・時代の始まりと終わりをしっかりとつかむ。
  - ・授業で出てきた言葉や人物をノートにまとめる。
  - ・年表を見て、歴史の流れをつかむ。
- 【公民】
  - ・日頃からニュースなどに関心を持ち、社会の動きに注目する。
- 【地理・歴史・公民共通】
  - ・流れがわからないところはノートにまとめる。
  - ・言葉だけを覚えるのではなく、その言葉の背景にあるできごと（理由）を人に説明できるようにまとめてみる。

## 数学

先生から  
アドバイス



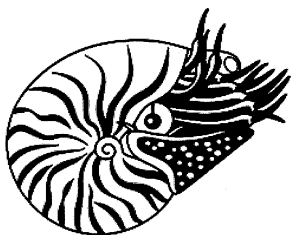
### 『暗記』ではなく『理解』！

数学において暗記をするという部分はほぼありません。公式も大抵のものは、一から自分で作り出すことができます。まずは、覚えられないいけないという意識から、理解をするという意識に変えましょう。

- 【ポイント】
  - ・宿題は、自分で確実に取り組もう。（授業で聞いてわかったつもりで終わるのではなく、自分の力で解けることを実感しよう。）
  - ・やはり反復が大事。（解き方を理解したものは、類似問題にチャレンジし、体にしみ込ませよう。）
  - ・疑問はすぐに聞く。（わからないことは早期解決。疑問は持ち越さない。）

## 理科

先生から  
アドバイス



### 「なぜ？」の気持ちを大切に！

#### 【学 校】

- 授業に積極的な気持ちで取り組む。
- 納得できないことは、その日のうちに解決する。

#### 【家 庭】

- ノート、プリントの整理をする。
- テレビ、新聞、インターネット記事など、科学に限らず興味あるものは、読んでおく。

#### 【テスト前】

- 教科書、ノート、マイノートをよく読んで、大切なところをまとめる。
- 試験範囲のプリントを何度も解く。

## 英語

先生から  
アドバイス



### 単語だけ覚えても成績は向上しない。 熟語や慣用表現の形で覚えよう！

#### 【文法・文型】

- 英文法はきわめて論理的です。国語より数学的思考に近いです。文学より理数系に近い思考力が必要となります。主語・述語を見つけることが正確な理解につながります。

#### 【読解力】

- 読み取る力は、豊富な語句の知識と文法に基づく正確な分析力がキーとなります。あいまいなフィーリングや雰囲気による訳は正確な読みを妨げます。

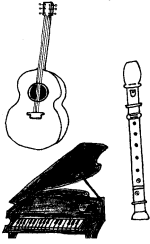
#### 【リスニング力・スピーキング力】

- 英語を聞き取る力は、自分自身が正確に英語の音を出せるかということに関係してきます。子音や母音を正確に出せない人が、ネイティブの音を聞き取ることは難しいです。聞き取れないと話せません。日本語と違う英語の音の出し方を研究しましょう。

## 音楽

楽譜に書かれたメッセージを読み解き、表現しよう！

先生から  
アドバイス



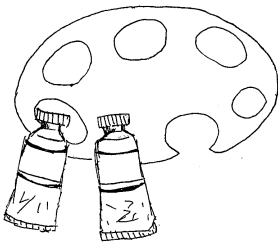
真剣に授業に取り組みましょう。そのなかで何回も歌ったり吹いたりしてみましょう。

楽譜に書かれたメッセージを『自分が表現する』という気持ちをもって演奏を重ねていくと、いろいろなことに気づき、さらに美しい演奏ができるようになっていくでしょう。

## 美術

「毎日の積み重ね」がすべて！！

先生から  
アドバイス

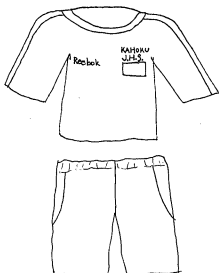


- ・制作活動では心を込めて熱中し、こつこつと最後まで頑張って完成させる。(必ず提出する)
- ・表現したいものを常に考え、日頃からテレビで日曜美術館を見たり美術館やカフェや雑貨屋等に出かけたりする。美術に関わる書籍類(デザイン、建築、インテリア、ファッション)を見る・読む。
- ・制作の準備は授業前に行い、忘れ物をしない。
- ・制作は計画的に進め、遅れないように努める。遅れてきた場合は先生の許可を取って持ち帰るか、放課後に残って制作して自分で調整する。

## 保健体育

「心と体はつながっている」

先生から  
アドバイス



【体育】

- ・自分の課題を見つけ、その解決に向けて練習の仕方や試合の仕方を考える力をつけよう。

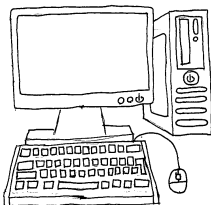
【保健】

- ・保健の大切さを認識し、健康な生活を確立していこう。

## 技術

### 授業で習ったことを覚えよう

先生から  
アドバイス



教科書の太字やハンドノートでやったことを自分なりにまとめて整理する。

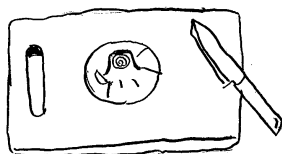
工具などを使うとき先生の話をよく聞く。

便利な道具を当たり前にするのではなく物を大切にするなどを学びましょう。

## 家庭

### ぜひ「自分の家庭」で実践を！

先生から  
アドバイス



家庭分野は生活に密着した教科です。

実生活に、即、使えることを色々と学習します。しっかり学習して自分の毎日の生活に生かせるようにしてほしいと思います。

【ポイント】

- 実習は、集中して真剣に取り組みましょう。調理実習では、熱源を、被服の学習では、針を使います。気を抜くと、けがにつながります。
- 実習などで学習したことを家庭で実践して、さらに問題解決に取り組みましょう。

### ●保護者のみなさまへ●

お子さまに「わかる楽しさ」「できる楽しさ」「使える喜び」を実感させるために、家庭で自分なりの勉強方法をみつけていくことが大切です。この「家庭学習の手引」を活用し、より充実した中学校生活を送れるようにしてください。

### ご家庭でのチェックポイント

- 早寝・早起きの生活リズムはつくりけているか。
- バランスのとれた朝ご飯を食べているか。
- 学校に持って行くものを毎日確認しているか。
- 家庭学習をしっかり行っているか。
- 学校での学習や社会の出来事について、ご家庭で話をしているか。

